

八重山毎日新聞

THE YAEYAMA MAINICHI SHIMBUN

9月24日 土曜日
2011年(平成23年)

発行所
株式会社 八重山毎日新聞
〒907-0004 沖縄県石垣市宇登野城614

がん患者のケアで講演会

「がん患者と家族の心のケア」をテーマにした講演会(沖縄がん心のケア研究会主催)が23日午後、石垣市内で開かれた。聖路加国際病院精神腫瘍科の保坂隆医師が講演し、がんの告知について「患者本人に告知しないと、弊害が起る」と述べた。

保坂医師は「医療者だけでなく、患者と家族が情報を共有して一緒に病気に立ち向かうようにしないと、これからのがん医療はうまくいかなるのではないかと述べ、告知を受けた患者と家族、医師などの医療者がともに治療に取り組むことの大切さを強調した。



「がん患者と家族の心のケア」をテーマにした講演会をする聖路加国際病院精神腫瘍科の保坂隆医師。23日午後、石垣市健康福祉センター。

また、告知した場合に比べて、告知しない場合には患者に精神疾患が起る率が高くなることを指摘し、うつ症状がある場合には医師に伝えるようアドバイスした。